

2019年7月1日

## QB 第一号ファンド 「株式会社 KOALA Tech」 への出資について

西日本シティ銀行（頭取 谷川 浩道）は、地域の事業会社等と共同で出資している「QB 第一号ファンド」（以下「本ファンド」）において、「株式会社 KOALA Tech（代表取締役 リビエル ジーン チャールズ モーリス）」（以下「当社」）へプレ投資※を行いましたので、お知らせします。

当行は、地域金融機関として、本ファンドを通じて大学発ベンチャーの成長及び地域経済の活性化を積極的に支援してまいります。

※プレ投資とは、大学発ベンチャーの課題の一つといわれる研究費と民間投資の間にある資金的ギャップを埋め、地域において有望な大学発ベンチャーの創出を目指す QB ファンド独自の大学発ベンチャーインキュベーションプログラムのこと。

### 記

#### 1. 対象企業の概要

会 社 名	株式会社 KOALA Tech
本 社 住 所	福岡市西区元岡 744 九州大学イースト 1 号館 C-207
代 表 者	代表取締役 リビエル ジーン チャールズ モーリス
設 立	2019 年 3 月
事 業 内 容	有機半導体素子及び材料の研究開発、製造、販売

#### 2. 対象企業の特徴

- 当社は、九州大学 最先端有機光エレクトロニクス研究センター（センター長 安達 千波矢）において世界に先駆けて実現された有機半導体レーザーダイオード（OSLD）技術の実用化を目的として設立された九大発ベンチャーです。
- 当社は、OSLD をレーザー光源として実用化し、近年、高精細・フレキシブルディスプレイとして注目を集める有機 EL 素子（OLED）をはじめ、有機電子デバイスプラットフォームに高い互換性をもつレーザー光源を実現しています。これによって、有機半導体デバイス分野におけるユーザーへ新しいソリューションの提供が可能となります。

以 上

参 考

『QB 第一号ファンドについて』

本ファンドは、当行が九州大学の特定関連会社である株式会社産学連携機構九州と共同で設立した QB キャピタル合同会社が運営するもので、九州地域の大学の研究成果を活用した新産業の創出による九州経済活性化を目的に設立されました。

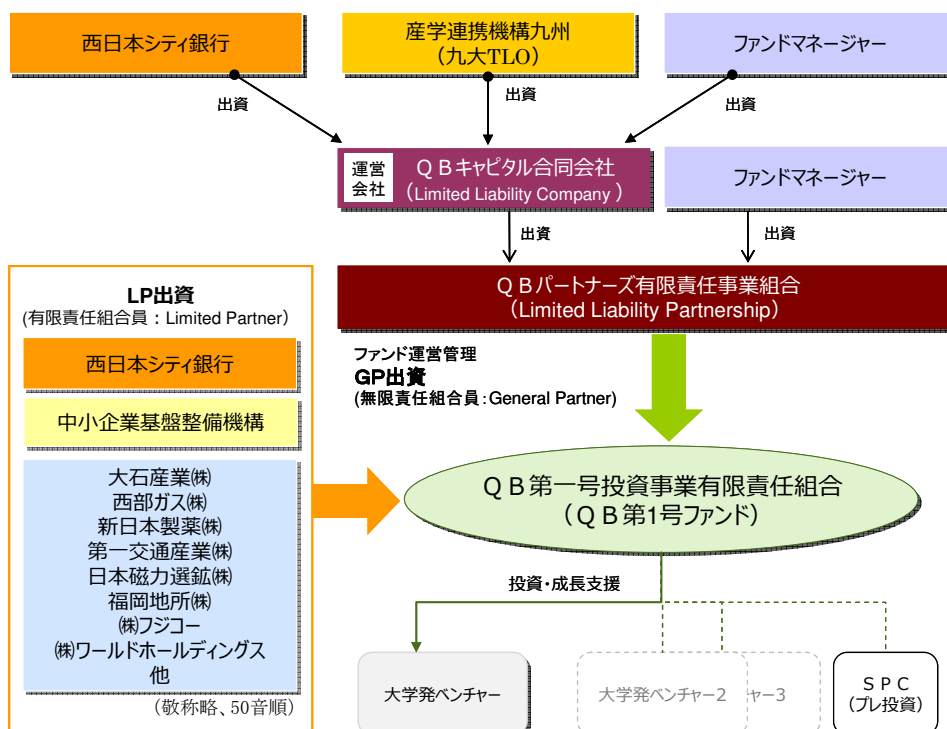
1. ファンドの概要

名 称	QB 第一号投資事業有限責任組合（通称：QB 第一号ファンド）
設 立 日	2015 年 9 月
フ ァ ン ド 総 額	約 31 億円
無 限 責 任 組 合 員 (GP : General Partner)	QB パートナース有限責任事業組合
有 限 責 任 組 合 員 (LP : Limited Partner)	株式会社西日本シティ銀行、独立行政法人中小企業基盤整備機構 地域事業会社 他
存 続 期 間	10 年間

2. 運営会社の概要

名 称	QB キャピタル合同会社
設 立 日	2015 年 4 月
所 在 地	福岡市早良区百道浜 2-1-22 SRP センタービル
出 資 者	株式会社西日本シティ銀行、株式会社産学連携機構九州 他
代 表 社 員	坂本 剛、本藤 孝

3. ファンドスキーム図



本件に関するお問い合わせ先  
 法人ソリューション部 渡辺・原田・多良木 TEL092-476-2741